



や 藥 研



※「薬研」とは、昔本院で漢方薬を調剤する際に、薬種を碎いたり、粉末にするために使用した器具で、正面玄関に飾ってあります。
※ 当院は①日本医療機能評価機構②人間ドック健診施設機能評価の認定施設です。

新年のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては健やかに新年を迎えたことを心からお喜び申し上げます。

去年の当院を取り巻く大きな出来事として大きく下の3つのことがありました。

- 1) 透析開始50周年を無事迎えられたこと。
- 2) 病院とドックが5年に1度の病院機能評価をクリアできたこと。
- 3) 2018年7月に当院の前の道が東に伸びて峰山トンネルが開通したこと。

特に、3)のトンネルの開通では高松の中心部へのアクセスが大変よくなりました。

皆様もお気づきになったかもしれません、峰山トンネルは少し高い位置に存在するため、高松中心部から車を走らせトンネルから西に出ると、勝賀山をバックにした住宅街が目に飛び込んできます。その中に“キナシ大林病院”という青い看板を立てた当院がひときわ目立ちます。この風景を見ると鬼無・弦打・香西・勝賀といった地域と共に存した病院なのだなあとつくづく感じます。今まで以上にこの地域に根差した病院になるぞ！とますます気合が入るところでございます。

さて、今年は年号が変わる年です。“平成”の次にどういう年号になるのか大変気になる所ですが、それに伴う仕事が

おそらく山のようになってくると思います。システムや印刷物をことごとく新しい年号に変更しなければなりません。また10連休という経験したことのない祭日においても病気は私たちを休ませてくれません。私たちは地域の健康を守るという使命があります。その間どのような形で皆様に医療を提供するのか?と考えると頭の痛いところでありますが、決して医療に穴をあけないような体制を作る準備をしております。

今年も“地域の健康を守る”ということを念頭に置き、単に医療行為を提供するだけでなく優しさを付け加えた医療を実践し、患者様だけではなく、その周りにいる方々、そしてスタッフとすべての人が幸せになれるような病院を作りたいと切に願っております。

来年のお正月も皆様が健康にそして幸せに家族そろっておいしいあんこ餅の雑煮が食べられますよう、私たちは今年も精一杯頑張ります。

何卒、皆様のあたたかいご支援をお願い申し上げます。



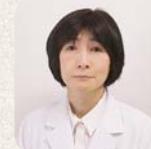
院長
まなべ たけし
眞鍋 健史



コラム 猫びいき

column

理事長 川上 由佳



先日、飼っていた猫が息をひきとりました。尿路結石がもとで腎臓がうんと弱っている状態であることが判明してから2年9ヶ月。よく頑張ってくれました。猫の寿命は15歳くらいと言われており、とても早いスピードで成長するため、人間とは時間の流れる早さが全く違うそうです。生後3か月の彼が我が家にやってきた時、うちの子供達は4歳と8歳でした。来たときは多分下の子と同年齢くらいだったのに、猫のほうがどんどん追い越していくのでした。途中から、下の子は「いたずらばかりする困ったちゃん」と猫の目には映っていたのかもしれません。あまり無理を言って床に転がったりしていると、教育的指導とばかり？足にカップと噛みつくのです。でも、彼らの間には不思議な信頼関係もあり、寝相の悪い困ったちゃんの布団で、蹴られる危険を顧みず一緒に寝る時もありました。犬派だった私はすっかり猫びいきになりました。またいつか、猫と暮らしたいと思っています。

病院の理念

- 患者さん中心の医療
- 高水準の医療の提供
- 地域の健康を支援する病院
- 働きがいのある職場づくり

患者・家族の皆様の権利

- 良質の治療を受け、安全が確保される権利
- 自己決定権および選択の自由の権利
- 尊厳を確保する権利
- 個人情報の機密保持と医療情報の開示を受ける権利
- 健康教育を受ける権利



キナシ健康プロジェクト

施設相談会のご案内

昨年の11月11日の健康まつりに併せて介護施設相談会を開催しました。

近隣8施設の担当者の方にお越しいただき、約20組の患者さんやご家族の相談に応じてくださいました。皆様複数の施設の方の話を聞き、見学や申し込みをされた方もいらっしゃるようです。入院中の患者さんなどから、同じような機会をまた作ってほしいとの声をいただき、年に2～3回開催したいと考えています。



在宅サービスグループ
医療ソーシャルワーカー
ふじさわ たかお
藤澤 孝雄



TRIANGLE

キナシデキゴトロジー

あみれ
保育所
だより

舞い散る枯葉や冷たい風に冬の訪れを感じるこの頃。すみれ保育所ではみんなが待っていたクリスマス会が行われました。サンタさんにプレゼントをもらって大喜びの子供たち。笑顔あふれる温かい会となりました。



■キナシ大林病院における様々な出来事に対して、多方面の『角度(ANGLE)』から意欲的に接近しようとする試み(TRY)
■病院の立地→「川」「鉄道」「道路」に囲まれた、「トライアングル(TRIANGLE)地帯」

副院長
くろずみ ひろあき
黒住 泰明

ドクタークロズミの
答えるのよい舌



みなさんは、ホモ・デウスを読まれただろうか?

イスラエルの歴史家、ユバル・ハラリ氏の世界的ベストセラーだ。

第十一回
ホモ・デウス

その概略はこうだ。人類は21世紀には驚異的な進化を遂げ、一部は神のような存在(ホモ・デウス)となる。しかし、進化に取り残された大部分の人間は機械に仕事を奪われ無用者階級となるだろう。なんとも悲惨な未来像ではないか?しかし、現実に車の自動運転や無人のコンビニが登場しようとしている昨今を見れば、あながちこの予想は的外れとも言い難い。それではどうすればいいのだろう?それはトランプのような自国第一主義を捨て、地球全体／人類全体の将来を考えて協調していく道しかないのではないか?本当の神は、他人を排斥する存在ではなく、思いやりを持って他人を愛する存在であるはずだろうから。

新しい前立腺肥大症の治療

前立腺肥大症に対するレーザーを用いた手術(PVP: 経尿道的レーザー前立腺蒸散術)は波長532nmのレーザーを使って前立腺を蒸散する(消し飛ばす)治疗方法です。従来は電気メスを使用して前立腺を切除する経尿道的前立腺切除術(TUR-P)が一般的でしたが、海外ではレーザーを用いた前立腺蒸散術がすでに広く普及しています。2011年より本邦でも保険適応となつたことで採用する施設が増加しています。

当院では、香川県で唯一AMS社Greenlight@HPSレーザーシステムを導入し、2018年10月までに100例をこえる患者様が治療を受けられています。

体にメスを入れることはなく、尿道の閉塞を経尿道的にレーザーで広げる手術です。標準手術である経尿道的前立腺切除術(TUR-P)と比べて、尿の勢い(最大尿流

量)や残尿量などの治療成績は同等で、より低侵襲で合併症が少ないことが特徴です。具体的には、術後の出血や痛みが少ない、カテーテル留置期間が短いなどの長所があり、入院期間も短くなりました。(当院では最短で4日)。

2017年度の平均手術105分、平均尿道カテーテル留置期間は1.5日、輸血症例0例でした。当院ではPVP手術導入後3年が経過し、安定した手術成績を残しています。PVP手術に関しては他施設からは10年を超える長期成績も報告されています。

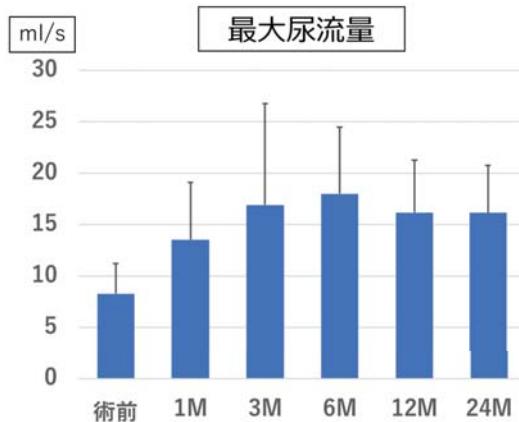
前立腺肥大症で手術を検討されている方は是非ご相談ください。



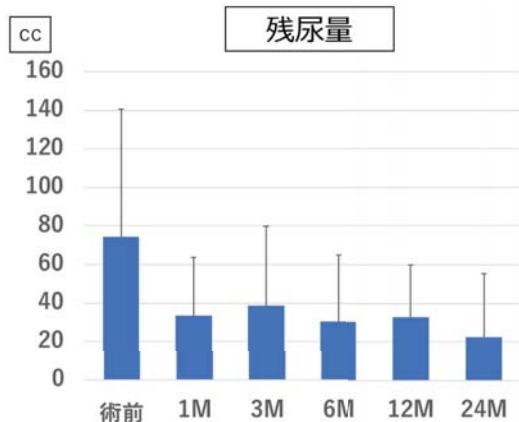
泌尿器科 部長
さくら ゆうま
佐倉 雄馬

当院の治療成績：78症例(棒グラフ下段のMは術後何ヶ月かを示す)

尿流測定検査(尿の勢い)：左



残尿量(排尿後の残り)：右



災害時トリアージ訓練

平成30年10月24日に大震災を想定し、災害時に求められる外来での対応として、スタッフ73名・高松西消防署協力のもと、実践ながらにトリアージ訓練を実施しました。災害対策本部より指示を受け、トリアージ本部は重症度によって振り分けし、そこでの対応また、各セクション・本部との情報共有を円滑にできることを目標に訓練を行いました。

今回は外来での訓練となりましたが、入院中の患者様の対応についても訓練が必要と感じました。いつ起こるか分からない大規模災害に備えて今後も定期的な訓練を実施する必要があると思います。



外科系外来 師長
まつむら さとみ

毎年恒例の避難誘導訓練

平成30年11月28日(水)6階病棟で避難誘導訓練を実施しました。

夜間火災が起きた事を想定し、高松西消防署の立ち合いのもと緊張感の中、師長を軸に模擬患者をスムーズに避難誘導しました。



施設G 施設技士
たなか こうじ
田中 孝治

2018 キナシ大林病院 健康まつり開催

平成30年11月11日(日)、健康まつりを開催しました。

当日はお天気に恵まれ、さらに峰山トンネルが開通(30年7月2日)したことでもって、昨年より60名多い360名の方にご来場いただきました。誠にありがとうございました。

・『親切な青鬼くん、『青鬼オーリーブちゃん、がやってきてくれました。』



健康まつりに、「わがかがわ観光推進協議会」のマスコットキャラクター『親切な青鬼くん、『青鬼オーリーブちゃん、がやってきてくれました。いつも笑いの絶えないお二人は、「おもてなし」の心で、院内を歩き回って愛嬌を振るまっていました。

なお、ご両人からは、「これからも、香川県の観光推進をよろしくお願いします!!」との伝言を承っています。

・透析開始50周年特別展示



透析開始50周年(昭和43年~平成30年)を記念して、歴代の透析機器やダイヤライザー(血液浄化器)の特別展示を実施しました。

ご来場者の中には、改めて腎臓の働きに関心を寄せられた方もいらっしゃって、苦労して製作した甲斐がありました。

・今年もペッパー君がいました。

今年も、キナシ大林病院事務員のペッパー君は、お得意の「歌」、「踊り」、「ゲーム」などをご来場の皆さんに披露していました。

なお、ペッパー君は、今後も病院診察日のあさ8時30分から夕方17時30分まで、主として1階ロビーで働いていますので、触ってみたり、会話したりして楽しんでみて下さいね。



腎臓病よもやま話

腎臓病センター長 鬼無 信

慢性腎臓病(CKD)とは糖尿病(糖尿病性腎症)、高血圧(腎硬化症)、慢性腎炎(IgA腎炎)などに由来。CKDは無症状で左右の腎臓均一に、ゆっくりと、潜在進行していることが多い。さらに腎臓の痛覚は外皮膜にのみあるのでCKDで痛みは伴わない。日常生活で気を付ける症状として下記がある。
①むくみ：タンパク尿 3.5g／日以上 血清タンパク6g／dl未満をネフローゼ症候群という。
②血尿：赤血球円柱は腎臓由来の出血である。尿が弱酸性のために時間とともに黒色傾向になる。
③尿の泡：蛋白尿のことがある。水分への異物混入でシャボン玉、卵白泡のように泡立つ。
④尿量増加：夜間多尿：2500ml／日以上は腎機能低下初期に現れる。これは腎濃縮力低下による。
⑤検診で腎機能低下：特定健診などでeGFR 90 60 30 15の腎機能段階分類している。eGFRが45未満なら腎臓専門医を受診。「日本腎臓学会」「腎臓専門医」で検索。
⑥だるさ：尿毒症物質や腎性貧血による。労作動悸やかゆみにも注意。
⑦こむらがえり：血清クレアチニン3mg／dlあたりで頻発。それより低くても高くても出現しにくい。
まとめ：慢性腎不全(血清クレアチニン2ml／dl以上)の原因は糖尿病、慢性糸球体腎炎、腎硬化症(動脈硬化)、多発性囊胞腎、慢性腎孟腎炎、悪性高血圧、SLE腎炎(膠原病)の順である。本講演がCKD早期発見に多少なりとも寄与できれば幸いである。

フリーマーケット。
バザーの売上金を
寄付しました。



平成30年11月15日(木)、真鍋院長と山内事務長が、日本赤十字社香川県支部(山田事務局長)を訪問し、健康まつりで実施したフリーマーケットやバザーの売上金額(218,050円)を社会貢献活動の一環として寄付しました。

フリーマーケットに品物をご提供いただいた皆さま、そしてそれを買っていただいた皆さま、当日お手伝いをしていただいた皆さまに改めて御礼を申し上げます。

★ 笑顔で繋ぐウォークラリー

かきはら としのり
健康まつり 実行委員 柿原 稔永

本年度も賑やかに健康まつりが開催されました。年々来場者数が増え、見える笑顔が増えていることを誇らしく思います。ご来場して下さった皆様、ありがとうございます。また、今回は来場できなかつた方も次年度以降、ぜひ来てみてくださいね。

健康まつりでのウォークラリーは3年前より開始し、参加者の数も右肩上がりで、今回は200名を超える方がウォークラリーに参加してくださいました。参加者の皆様の知識も年々高くなっているので、クイズや内容を決めるスタッフも頭を抱えています。これは嬉しいことです。地域の皆さんのが自身の健康や医療に目を向ける機会になることが、このイベントの大きな目的です。ぜひウォークラリーを通して学んだことを、家族や友人に伝えてみてください。健康は毎日の積み重ねが大切で、周囲の人たちと一緒にになって運動することも、健康を維持するうえで重要です。また次年度も皆さんの笑顔がみられるることを楽しみに待っています。

新年のご挨拶

迎
春

 <p>内科 理事長 かわかみ ゆか 川上 由佳</p> <p>忙しさに取り紛れず、丁寧な診療を心掛けたいです。本年が皆様にとって良い年になりますように。</p>	 <p>整形外科 院長 まなべ たけし 真鍋 健史</p> <p>明けましておめでとうございます。今年も地域の健康を守るために微力ながら頑張りたいと思います。</p>	 <p>神経内科 会長 おおばやし こういち 大林 公一</p> <p>謹賀新年。 あっという間に過ぎ去った昨年ですが色々なことがありました。本年も皆さんにとって良い年になりますよう祈願いたします。</p>		
 <p>外科 副院長 みの 美濃 むつみ 睦水</p> <p>本年も一層人に優しい診療に努め、また医療安全にも努力していきますので、宜しくお願い致します。</p>	 <p>内科 副院長 くろすみ ひろあき 黒住 泰明</p> <p>いつも“心にひびく医療、心安らぐ音楽”を心がけています。今年もハートくろすみをよろしくお願ひ申し上げます。</p>	 <p>内科 透析センター長 おおばやし ひろあき 大林 弘明</p> <p>本年も新しい透析治療への取り組みを進め、一人一人に合ったより適切な治療法を提供できるように進化して行きます。</p>		
 <p>脳神経外科 名誉院長 たにもと くにひこ 谷本 邦彦</p> <p>賀正 ありのまま「今」を生き、皆様と共に病、怪我を克服し、本業を続けよう「勝過」</p>	 <p>整形外科 相談役 みやけ ひろし 三宅 弘</p> <p>透析50周年の年も終わり、今年の大林病院の目標は香川県のフレーズにならない、透析だけではない大林でいきたいと思います。みんなで力を合わせ頑張りましょう！！</p>	 <p>内科 腎臓病センター長 きなし まこと 鬼無 信</p> <p>腎臓、膠原病、および地域医療のサポート役として丁寧な対応を心がけます。お気軽に受診してください。</p>	 <p>内科 内科部長 ほりかわ しん 堀川 真</p> <p>皆様方の病気の治療や健康の為に雨にも風邪にも負けず内科全般、糖尿病、人間ドック等頑張らせて頂きます。</p>	 <p>放射線科 放射線科部長 こじま かんじ 児島 完治</p> <p>全身CT、全身MRI検査、胸部写真、マンモグラフィなどの画像診断は、放射線診断専門医の私におまかせください。当院の大腸CT、心臓CTはおすすめです。</p>
 <p>内科 内科部長 たけうち ひろと 竹内 浩人</p> <p>新年明けましておめでとうございます。分かりやすい説明で患者さんが納得、満足する医療を目指します。</p>	 <p>内科 内科部長 うえむら のぶひさ 植村 信久</p> <p>「人生100年時代の到来」健康寿命を延伸し、生き生きとした日々の暮らしを送る。平成の次の世も、元気に頑張りましょう。</p>	 <p>整形外科 整形外科部長 やまぐち いくこ 山口 郁子</p> <p>明けましておめでとうございます。今年も地域の方々の運動器の健康に微力ながら尽力させて頂きます。</p>	 <p>神経内科 リハビリセンター長 たかだ ひろし 高田 裕</p> <p>明けましておめでとうございます。来年度は心臓・大血管リハ開始、より多くの方にリハビリが提供できる様になります。</p>	 <p>内科 内科医長 いわどう ひろみ 岩藤 広美</p> <p>明けましておめでとうございます。本年もなにとぞよろしくお願い申し上げます。今年もいい年ありますように。</p>
 <p>麻酔科 麻酔科部長 おかだ つよし 岡田 剛</p> <p>皆様、明けましておめでとうございます。本年も、麻酔に訪問に頑張って行こうと思いまます。よろしくお願ひ致します。</p>	 <p>内科 内科医長 じょうこう しのぶ 上甲 忍</p> <p>明けましておめでとうございます。変化のある年となりますますが、ご自愛され穏やかな年となりますよう。</p>	 <p>泌尿器科 泌尿器科部長 さくら ゆうま 佐倉 雄馬</p> <p>質の高い医療を提供できるようスタッフ一丸となり頑張りたいと思います。本年も宜しくお願ひ致します。</p>	 <p>内科 名譽顧問 香川大学名誉教授 いじり いわお 井尻 巍</p> <p>明けましておめでとうございます。人間ドックの診察と療養病棟での診療に微力ながら取り組んでまいります。</p>	 <p>内科 糖尿病センター長 香川大学名誉教授 いしだ としひこ 石田 俊彦</p> <p>全てのチャンスを掴み取り、新たなチャレンジを試み、良い方向へエンジさせ、比類なきものをクリエイトする4Cの人生を心掛けます。</p>



オクトパーズ

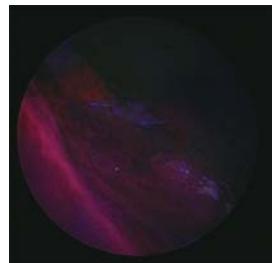
看護部

経尿道的膀胱腫瘍切除術の最先端

膀胱癌は経尿道的切除術で治療が行われますが、高い再発率が問題となっていました。

当院では、H30年9月より膀胱癌の手術治療に使う新しい機器を導入しました。

アミノレブリン酸という特殊な薬を手術前に内服し、術中に膀胱内に青い光を当てることで小さな癌でも赤く発色するので見つけることができるようになりました（光線力学診断併用手術）。術後の再発率の低下が期待できる新しい治療です。



▲薬がない状態(見えにくい)



▲薬によって発色した状態(見えやすい)



●看護師
あべ さとみ
阿部 晴美

透析センター

災害用伝言 ダイヤルについて



●透析室 主任
おかざき あやみ
岡崎 礼海

地震などの災害時には、安否確認や問い合わせなどの電話が増加し、つながりにくい状況が発災当日～数日間続く事が予想されます。このような状況の緩和を図る為、「NTT災害用伝言ダイヤル」があります。これは171にダイヤルする方法で当院が録音した内容を聞く事ができ、患者様の情報を伝える事もできるサービスです。透析室では透析状況を3時間ごとに更新しますので利用して下さい。

伝言の登録方法	伝言の再生方法
1. 171にダイヤルする ▼ガイダンスが流れる	1. 171にダイヤルする ▼ガイダンスが流れる
2. 1を押す ▼	2. 2を押す ▼
3. ☎ (087) 881-3631 を入力する ※透析施設(自宅)の電話番号を市外局番からダイヤルし音声を録音する。	3. ☎ (087) 881-3631 を入力する ※通院している透析医療機関の電話番号を市外局番からダイヤルし状況を確認する。

薬剤科

薬の名前



●薬剤師
もりしら りつこ
森下 律子

薬には3つの名前があります。

1つは薬に効き目を与える化合物の名前です。これは薬をいくつもの部分に分解し、その一つ一つに名前を付けて、それをルールに従って組み合わせるというものです。これだとアルファベット、数字、記号を合わせると全部で数十文字になります。

そんなに長い名前はカルテに書けません。そこで一般名というものが付けられます。一般名は世界共通の名前です。同じ仲間に分類される薬は名前と同じ部分を持ちます。血圧を下げる薬で〇〇ジピン、コレステロールを下げる薬で〇〇スタチン、細菌を殺す薬でセフ〇〇などです。最近のジェネリックはこの名前を使っています。一般名の後に薬の量と販売している会社を表す言葉を付けるのです。〇〇ジピン錠△mg「□□」というふうに。

先発品には商品名というものが付けられます。薬を開発した会社が頭をひねって、印象に残りやすく、薬の特徴や薬への希望を組み込んだ名前を付けます。

普段何気なく見ている薬の名前について考えてみると、もっと薬と仲良くなれる気がしませんか。

医事課

インフルエンザの 予防接種はお済でしょうか



●事務員
ささき まゆみ
佐々木 真由美

当院では、昨年11月から接種が始まっています。予防接種を受けておくと、インフルエンザに感染しにくくなり、万が一感染しても症状が軽く完治も早くなります。まだ受けていない方で、予防接種をご希望の方はお早めに2番受付窓口にお申し出ください。

○内科定期診察時、または火・木・金の午後1時～4時に受け付けています。

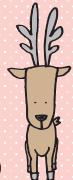
○高松市・丸亀市以外にお住まいの方は、各市町村指定の予診票をお持ちください。

●料金

64歳以下の一般の方 4300円
65歳以上の高松市内の方 1400円

※お住まいの市町村により金額が異なります。

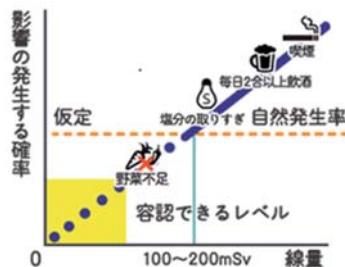
※今年度市民税非課税世帯の方と生活保護受給者及び中国残留邦人等の支援給付受給中の方は、各市町村の証明書をお持ちください。



放射線科

放射線の影響について

皆さんは放射線の影響についてご存じでしょうか。被ばく量が多くなると、影響が起こる確率は高くなります。国際放射線防護委員会2009年勧告によると、胸のレントゲン1枚当たり0.06 mSv程の被ばく線量です。100~200mSv以下の被ばくによって癌になるリスクは、野菜不足で癌になるリスクと同じくらいです。また、塩分の取りすぎや肥満、飲酒、喫煙はより高いリスクになります。このように放射線検査での被ばく線量では心配いりません。



●放射線技師
あらき りょうご
荒木 瞭吾

検査科

百日咳検査はじめました



●臨床検査技師
いとう なほこ
伊藤 菜帆子

百日咳は子どもが多くかかる感染症で、予防接種により防ぐことができます。おとな（成人）には関係ないと思っていた百日咳感染症ですが、ワクチンの効果が短く、おとなでの感染が問題になっています。おとなの場合には咳が長引く程度で重症化する例が少なく自然に回復しますが、おとなから乳幼児を含む子どもへの感染は深刻で、重症化し死に至るケースも報告されています。自分の健康のためだけではなく、子どもたちにうつさないためにも長引く咳が続く場合には早期に受診してください。当院では2018年7月より、「百日咳LAMP法」という検査を導入しています。鼻腔から綿棒で検体を採取することにより百日咳感染症を早期に診断することができます。

リハビリテーション科

嚥下機能検査について

当院では嚥下障害の患者さんに対して嚥下機能のリハビリを実施するとともに、嚥下障害のある方やそれを疑われる方へ嚥下機能検査を実施しています。嚥下造影検査、嚥下内視鏡検査という言葉をお聞きになったことがあるでしょうか？嚥下機能の検査は様々ありますが、飲み込みの様子、誤嚥の有無を判断する検査としてはこの2つの検査が有用です。嚥下造影検査とは食物や飲み物に造影剤を混ぜて、レントゲン透視化にて食物が口腔内～食道へ送られていく様子を見る事ができます。ここで喉に食物が残ったりしていないか、気管へ流れ込んでいないかなどを確認します。それに対して嚥下内視鏡検査とは、内視鏡を鼻から挿入し、喉の奥に食物が送られてくる様子、飲み込んだ後に喉に食物や飲み物が残っていないかを確認します。この検査結果を元に誤嚥の有無を確認する他、どのようなリハビリが有効であるかも推考することができます。



●言語聴覚士
みなみた あきこ
南田 明子

人間ドック

日帰りドック受診後 お店で食事が出来るようになりました！



●事務員
まつもと みわ
松本 美和

毎年人間ドックの日帰りコースを受診される方より、「昼食をお店で食べたい」とのご要望があつたことから、今夏から2日コースの夕食同様、日帰りコースの昼食についても、当病院付近に所在する4飲食店の中からお好みの店舗にて食事を取っていただくというサービスを開始しました。

受診前に昼食についてお聞きして、外食を希望された方には、受診終了後にお食事券(1500円分)をお渡しします。最近では、外食を選択される方が増えています。

店舗の場所が分からないという場合には地図をお渡ししています。また、当日に各店舗で飲食できなかつた場合には、1週間以内であれば、これら4店舗のうち、どの店舗においてもご利用できるようになっています。是非、人間ドックは当院にお越し下さい。

1人で出来る!! 健康体操シリーズ ～基礎編～

今話題になりつつある筋膜リリースってご存知ですか？筋膜とは、鳥胸肉の様な薄い膜で筋肉を繋ぐもので、引っ張ると全身に力が伝わります。これが硬くなると、筋肉などの動きが悪くなり痛みを誘発します。腰や膝が痛い時に、関節等は問題ないから筋肉だろうと言われるのも、この筋膜が影響します。次回から、筋膜を緩める作用を利用した痛み改善体操や運動をご紹介していきますので、お楽しみに!!



リハビリテーション科・
管理室兼任 副主任
みむら しんじ
三村 真士

第一生命労働組合様より 車椅子を寄贈頂きました。

平成30年11月26日(月)、第一生命保険株式会社 東四国支社 坂出営業オフィス今井オフィス長様はじめ4名の方がお越しになり、第一生命労働組合様から寄贈された車椅子1台を頂きました。

第一生命労働組合様では、オフィス毎に毎年1台の車椅子を近隣の病院や施設等に寄贈されており、本年は当院に寄贈頂いたものです。

患者さんのために大切に使わせていただきます。
ありがとうございました。



食について

お正月の食生活 ～注意点と工夫～



栄養科 科長
わたなべ みえこ
渡邊 美恵子

◆お餅を食べ過ぎないために おせち料理で砂糖をたくさん使いますので、お餅を食べるなら「あんこ」や「きなこ」よりも、野菜の多い「お雑煮」をお勧めです。

◆くだものの食べすぎに注意！

◆油分を摂り過ぎない（クリスマスから続く）

◆夕食に鍋料理はいかがですか？ 肉類、魚介類、加工品などのたんぱく質が多くなり、野菜類や乳製品が不足しがちです。鍋物は栄養バランスが優れている料理なのでお勧めです。

◆最後に一言…お酒は控えめに！

声こえ

Feed back フィードバック

御意見箱に寄せられた皆様方のご意見と、病院長からの返答を抜粋で記載します。

Q 入院中は皆さんに大変お世話になりました。教えていただいたおむつの当て方、ケアの仕方等、やっと自分のものになってきた気がします。ありがとうございました。

A 患者さんやご家族のみなさんが少しでも無理することなくお手伝いをさせて頂けるよう、これからもスタッフ一同努力してまいります。

Q おむつ替えではお世話になっています。ご面倒とは思いますが、一度便器の中を掃除しておいて下さいませんでしょうか。薬のせいかすぐ黒ずんでしまうのでお願いします。

A ご指摘ありがとうございました。もっと清潔になるよう、清掃に力を入れます。

Q 北側の窓が鳥の糞や蜘蛛の巣などでよごれています。不潔そうに見えるのきれいにしてください。

A ご指摘ありがとうございました。北側の窓は年2回清掃しておりますが、汚れかひどい場合には臨時で行うようにいたします。

薬研74号2ページの50周年記念植樹の記事で、「一般社団法人腎臓病協議会とそらまめ会から」とありましたが、正しくは「そら豆会から」で、また、「中原薰香川県腎臓病協議会会长」となっていましたが、「中原薰そら豆会会長」が正しい役職です。訂正してお詫びいたします。

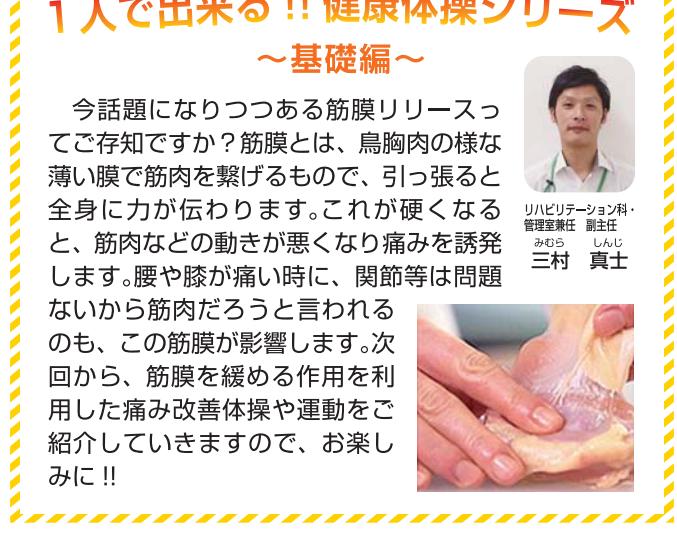
診療実績			
H30年	9月	10月	11月
外来患者数	11165人	12645人	12171人
新入院患者数	208人	226人	228人
退院患者数	217人	233人	220人
地域医療支援病院紹介率	28.8%	34.7%	31.6%
救急車搬入件数	42件	56件	36件
救急車搬入後の入院数	21人	27人	19人
手術件数	44件	63件	55件

編集後記

新年あけましておめでとうございます。

インフルエンザが流行する時期になりました。

寒さや疲れに気を付けて、インフルエンザを寄せ付けない体にしていきましょう。(O)



新職員紹介

①職種 ②部署 ③採用日
④出身地 ⑤趣味



いづ
井津 早也香
①メディカルセクレタリー
②医師事務支援G
③10/16④香川県
⑤音楽鑑賞



おかもと
岡本 沙希子
①メディカルセクレタリー
②医師事務支援G
③11/1④香川県
⑥旅行



ただ
多田 梨乃
①メディカルセクレタリー
②医師事務支援G
③12/17④香川県
⑤ソフトテニス



もりもと
森本 健太郎
①システム保守員
②管理G
③10/1④香川県
⑤ボードゲーム



はこたに
箱谷 友紀
①看護師
②4階病棟
③10/2④大阪府
⑤マッサージ



しげき
茂木 さやか
①看護師
②4階病棟
③11/1④兵庫県
⑥水泳



かわむら
里加 理香
①看護助手
②4階病棟
③10/15④高知県
⑤ガーデニング



たかばたけ
高畠 知佳
①看護助手
②2階病棟
③12/17④香川県
⑤子どもと遊ぶこと、釣り

おめでとう



- 緊急臨床検査士 山本 由紀 (検査科)
- 透析技術認定士 川西 智也 (CE科)
- 透析技術認定士 福井 翔裕 (CE科)
- 医療安全管理 者 三村 真士 (管理G)
- 介護支援専門員 平田 渉 (在宅サービスG)